

# 競技上の確認

競技委員長

- 1 競技規則について  
競技は、2024 (R. 6 )年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則によって行う。
- 2 競技日程について  
競技日程及び試合順は、プログラムに記載の通りとする。
- 3 競技方法について  
初日・2日目は予選グループ戦、3日目は決勝トーナメント戦とする。試合は3セット・マッチ(3セット目は15点)、ワン・ボール・システムで行う。3位決定戦は行わない。
- 4 各試合のチーム構成員について  
監督1名、コーチ1名、マネージャー1名及び選手14名以内の合計17名以内とする。なお、監督・コーチ・マネージャーは規定のマークを必ず左胸部に着けること。また、リベロ・プレイヤーはチームの他の競技者と対照的な色のユニフォームを着用すること。
- 5 試合の進行について
  - (1) 試合は追い込みで行うが、試合が連続する場合は、10分間の休憩時間をおく。ただし、決勝トーナメントは変更する場合もある。(会場により異なる場合がある)
  - (2) 試合前には、前試合終了後10分間の合同練習を行う。この時、両チームの合意によりネットを使用してもよい。
  - (3) 休憩時間中は、他コートに支障のない限り、当該チームによるネットを使用しないコートでの練習を認める。
- 6 キャプテン・トスについて  
当該試合の合同練習終了後に記録席前で行う。トスは両チームのキャプテン(ユニフォーム着用のこと)で行い、代理は認めない。その後、整列・試合開始とする。
- 7 エントリーについて  
試合毎に選手14名以内(ただし、13名以上エントリーする場合はリベロは2名とする)をエントリーする。チーム・スタッフ変更は毎日認める。第1試合開始前までに競技委員長に提出すること(監督のサインを忘れないこと)。なお、プログラムのミス・プリントは修正する。  
  
※ 今大会においては、以下の特別ルールを設ける。  
公式記録はつけないので、試合毎のエントリーは、チーム(監督)の責任で14名以内の選手を決定すること。(登録された18名に限らず、新入生も含めた選手の出場が可能である。
- 8 試合中について
  - (1) アップ・ゾーンでのボールを使用するウォーム・アップは認めない。
  - (2) サブスティチューションの場合は、コート内の選手はわかった時点で手を挙げること。
- 9 その他
  - (1) 補助役員は、プログラム記載通りに協力願います。
  - (2) 大会会場に使用許可された場所以外の使用は禁止します。